

平成28年熊本地震 大津町復旧・復興計画を策定中です

●問い合わせ 総合政策課 企画政策係 ☎096(293)3118

大津町では、熊本地震からの早期復旧・復興を目指すため「大津町復旧・復興計画」の策定に向けた作業を進めています。

これまでに、町内全世帯に対しての住民アンケート調査や、住民座談会、住民ワークショップを通して、皆さんからたくさんの意見をいただきました。ありがとうございました。いただいた意見を参考に復旧・復興計画(素案)の概要版を作成しましたので8、9ページに掲載いたします。

なお、復旧・復興計画の素案につきましては、町ホームページにて公表し意見公募を行います。



復旧・復興計画(素案)に対する意見公募について

8ページから掲載している「復旧・復興計画概要版」または町ホームページ上で公開予定の復旧・復興計画素案に対する意見を公募します。

ぜひ皆さんの意見をお聞かせください。

■意見提出方法

次の①～③のいずれかの方法でご提出ください(様式は問いません)。

①郵送または窓口持参
〒869-1292 大津町大字大津1233番地
大津町役場 総合政策課 宛

②電子メール メールアドレス sougou@town.ozu.kumamoto.jp

③FAX (FAX)096(293)4836

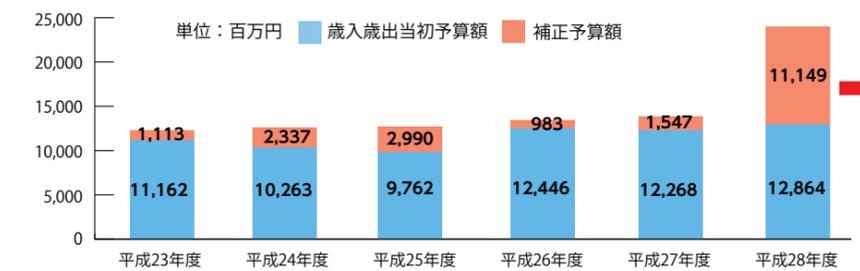
■意見提出締切
1月20日(金)

8・9・10ページに「大津町復旧・復興計画(素案)概要版」と住民アンケートなどの結果を掲載しています。ご覧ください。

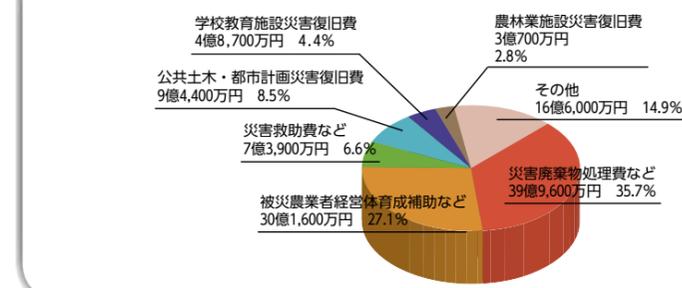
まちの予算～財政状況のお知らせ～

●問い合わせ 財政課 財政係 ☎096(293)3118

■予算の状況



■補正額の内訳



平成28年度の予算編成は、熊本地震により、例年に比べ大きく膨らんでいます。一般会計の当初予算は128億6,400万円に対し、12月補正予算までに合計7回の補正予算を編成し、12月補正後の予算総額は240億1,300万円となっています。

熊本地震に関する予算で主なものは、発

災直後からの避難所運営を初め、災害廃棄物処理、住家の解体・住宅の応急修理、道路・農業用施設・学校など、公共施設の災害復旧費用があります。

これらの費用の財源は、国や県からの補助金や地方債(借金)を主な財源としています。それでも不足する分は、一時的に町の財政調整基金(貯金)を取り崩して財源としています。

町の今後の予定

今年度以降も引き続き、被災家屋の解体、災害廃棄物の処理、公共施設の復旧や新庁舎の建設など災害の復旧・復興に関する支出は増大します。

これに伴い、主な財源のひとつである地方債(借金)の元利償還金(返済)も増大して行くこととなります。元利償還金については、国から普通交付税による補填がありますが、全額の補填ではないため、将来的には町の負担も大きくなります。

今後は災害復旧・復興を最優先に、既存の事業の見直しなど支出の抑制を行いながら、健全な財政運営に努めてまいります。

【平成29年度に繰越する主な事業(社会資本整備総合交付金事業)】

事業名	金額
大津保育園太陽光設置工事他	44,350千円
上井手景観整備工事	25,000千円
大津東区内排水整備工事	60,000千円
町道門出2号線道路整備工事他	34,000千円
楽善地区防災備蓄倉庫建設工事他	104,432千円
運動公園多目的広場整備(人工芝)工事他	505,368千円

【平成29年度に繰越する主な事業(その他の事業)】

事業名	金額	備考
役場新庁舎建設基本構想・基本計画策定業務委託	15,000千円	新庁舎建設は平成33年度開庁予定
役場庁舎解体工事	180,00千円	平成29年10月完了予定
運動公園総合体育館他災害復旧事業	441,288千円	平成29年12月完了予定
あけぼの団地改修工事他	209,500千円	

平成28年度の主な事業の見直し

平成28年度の主な事業として、当初予算に社会資本整備総合交付金事業(中心市街地地区、北部地区、南部地区)の予算を計上してまいりました。しかし、震災の影響を踏まえ、事業内容を見直し、本年度に取組む事業、先送りして実施する事業、または廃止する事業などの検討を行いました。これにより中心市街地地区は、5カ年計画の最終年度であり、左の表の事業については、繰越して事業を実施することの承認を12月議会にて議決しました。

また、北部、南部地区については、5カ年計画の初年度というところで、一部を除き後年度に先送りする検討を行いました。その他の事業についても、早急に対応しなければならぬ災害復旧事業や、複数年での計画事業は繰越して事業を行います。